5 非行についての感じ方

問 少年の非行について、あなたのか感じ方に一番近いのはどれですか。あてはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。

少年の非行については、「非行は、いつ、どの子に起こっても不思議ではない」という人が42.0%で、「非行に走るのは、特別に問題のある子どもだけだ」（2.1%）と感じている人はわずかである。また、過半数は「その子が非行に走るかどうかは、その時々の状況によってのため、一概に言えない」（55.3%）と感じている。（図II-2-1-13）

図II-2-1-13 非行についての感じ方

<table>
<thead>
<tr>
<th>問</th>
<th>非行についての感じ方</th>
<th></th>
<th></th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td>非行は、いつ、どの子に起こっても不思議ではない</td>
<td>42.0</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>その子が非行に走るかどうかは、その時々の状況によるので、一概に言えない</td>
<td>55.3</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>その子が非行に走るかどうかは、特別に問題のある子どもだけだ</td>
<td>2.1</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>無回答</td>
<td>0.6</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

総数（2,061）

父母別にみると、「一概に言えない」（父51.7%、母56.6%）という人は父親より母親に多くなっている。（図II-2-1-14）

図II-2-1-14 非行についての感じ方（父母別）

<table>
<thead>
<tr>
<th>問</th>
<th>非行についての感じ方</th>
<th></th>
<th></th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td>非行は、いつ、どの子に起こっても不思議ではない</td>
<td>44.9</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>その子が非行に走るかどうかは、その時々の状況によるので、一概に言えない</td>
<td>51.7</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>その子が非行に走るかどうかは、特別に問題のある子どもだけだ</td>
<td>21.3</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>無回答</td>
<td>0.2</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

親（472）

<table>
<thead>
<tr>
<th>問</th>
<th>非行についての感じ方</th>
<th></th>
<th></th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td></td>
<td>非行は、いつ、どの子に起こっても不思議ではない</td>
<td>41.4</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>その子が非行に走るかどうかは、その時々の状況によるので、一概に言えない</td>
<td>56.6</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>その子が非行に走るかどうかは、特別に問題のある子どもだけだ</td>
<td>2.4</td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td>無回答</td>
<td>0.4</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

年齢別にみると、「いつ、どの子に起こっても不思議ではない」という人は親の年齢が若いほど多くなっている。一方、「一概に言えない」という人は、高年齢層の方が多くなっている。また、特別に問題のある子どもだけだ」という人は50～54歳で1割弱（7.8%）と、他の年齢層よりやや多くなっている。（図II-2-1-15）
図2-1-15 非行についての感じ方（年齢別）

6 子どもの非行傾向

間 あなたのお子さんについて、あなたの感じ方に近いのはどれですか。あてはまる番号を1つだけ選んで○をつけてください。

調査の対象となった自分の子どもは、「絶対に非行に走らないと思う」人は44.8%である。一方、「友達と一緒に、知らない人の自転車に無断で乗るような非行をするかもしれないと思う」（44.5%）若しくは「友達と一緒に、かなりの非行でもしませんと思う」（6.2%）と答えた、「友達と一緒に、非行をするかもしれないと思う」親は5割程度いる。「ひとりで知らない人の自転車に無断で乗るような非行をするかもしれないと思う」（1.1%）若しくは「ひとりでもかなりの非行をしそうだと思う」（0.6%）と答えた「ひとりで非行をするかもしれないと思う」親は2%である。（図2-1-16）

図2-1-16 子どもの非行傾向